

大原中だより

さいたま市立大原中学校

☎ 048-831-5397

FAX 048-835-1357

第 4 号

はつらつとした学校、地域に輝く学校

平成28年7月1日(金)

メールアドレス:ohara-j@saitama-city.ed.jp ホームページ:http://ohara-j.saitama-city.ed.jp/

感動いっぱい大原中学校

—学校総合体育大会、修学旅行、鎌倉校外学習—

校長 中島 俊尚

さいたま市中学校総合体育大会での生徒の活躍はめざましく、バスケットボール女子、サッカー、剣道男子、柔道女子、陸上、ソフトテニス男女、そして体操、硬式テニスと、多くの種目で団体や個人が県大会へ出場することになりました。どの会場に行っても素晴らしい試合の連続で、特に3年生が本当によくがんばっていました。一生懸命練習した成果が様々な場面で発揮され、鍛え抜かれた技と精神力がどの部活も光っていました。3年間の集大成という気持ちが、プレイのひとつひとつからよく伝わってきました。また各会場では3年生のために一生懸命がんばる1、2年生の姿を数多く見ることができました。大会が終わって、引退する3年生から「ありがとう・・・」と感謝された下級生もたくさんいたことでしょう。この大会をもって引退する3年生のみなさんは部活動の3年間を振り返り、最後までやり遂げたことにこそ大きな自信と誇りをもってください。そして次の目標に向かって新たな一歩を進めてください。

さて、学校総合体育大会の感動もさめやらぬ6月18日(土)から、3年生は京都・奈良の修学旅行に向かいました。1日目は奈良クラス別行動でした。気温30度を超える猛烈な暑さの中、興味をもってしっかり見学する姿が印象的でした。そんな3年生を見て「まじめな生徒さんやなあ・・・」とつぶやかれた一般の観光客の方を目撃しました。またこの日最後に寄った金剛能楽堂での狂言教室も思い出深いものになりました。実際の能舞台に上がり大きな声を出して、狂言における「笑い」を演じてくれた7名の代表生徒、感動しました。さらに本物の狂言を鑑賞した後で、プロの狂言師の方から「今は〇×をつける時期ではない、子どもの頃くらいでも大人になって大好きになる食べ物だってある、簡単に決めつけないで、今はどんどん吸収して・・・」という素晴らしいお話も聞きました。2日目は京都市内班別行動、3年生が最も準備してきた活動です。しかし朝からあいにくの雨模様、でも3年生は全然へこたれず計画通り班行動を実施していきました。悪天候のため思わぬトラブルも多かったと思います。それをみんなでしっかり乗り越えて42班すべてのグループが1日京都をしっかり回って無事に宿舎に帰ってきました。みんな笑顔での到着チェック、体調をくずしている生徒もいません。このときほど「さすが3年生！」と頼もしく思ったことはありません。夜は修学旅行を大成功に終わらせるための大切なミーティングとなりました。修学旅行最終日の3日目は京都クラス別行動でした。私は保津川の川下りに同行しました。昨日の雨が今度は幸いして川の水量も多く、生徒の歓声が溪谷に響き渡るとても楽しい活動になりました。船頭さんがこんなに盛り上がる学校も珍しいと話してくれました。生徒といっしょに水浸しになったことも今ではうれしい思い出です。いよいよ東京駅での解散式、そこでの自治委員長の話も紹介させてください、「修学旅行は今日で終わるけど、修学旅行の思い出はずっと僕らの心に残る！」いい話でした。素晴らしい3年生と、大原中では初めての修学旅行、私自身が感動いっぱいになりました。3年生にはこれからもずっとずっと1、2年生のよき手本であり続けてほしいと強く願っています。

そんな修学旅行の前日、1年生の鎌倉校外学習に同行しました。こちらは中学校で初めての校外学習。来るべく修学旅行の予行練習の意味もあります。当日は欠席する者もなく、全員参加の素晴らしい鎌倉班別行動となりました。鶴岡八幡宮では、あるグループといっしょに写真を撮ってもらいました。すごくうれしかったです。入学してたった2ヶ月で難しい班別行動に挑戦した、力のある1年生のさらなる成長に期待しています。

